

# つなぐ棚田遺産「社(やしろ)棚田」や地域の遺産を活用した取り組み

社地域振興協議会（真庭市社651）

TEL：090-1686-0292

URL：[https://i-maniwa.com/area/yashiro/company/company\\_detail.html](https://i-maniwa.com/area/yashiro/company/company_detail.html)



◀ 岡山の魅力発信 ▶

HPはこちら▶



## 経営概要

令和8年3月16日現在

構成地域	真庭市北部（旧湯原町）に位置する5集落からなる地域
主な取組	令和4年につなぐ棚田遺産に認定された「社棚田」を活用したイベント開催、式内八社（平安時代に延喜式神名帳に記載された神社）等の保存・継承、空き家の活用など
代表者	樋口 基廣（会長）
取組の経緯	住民の減少と空き家の増加が進む中で、社地域に残る式内八社などの史跡や歴史について住民の理解を深めるため、10年前から地域内の学習会や住民同士の交流を続けてきた。 平成26年、多くの人に地域の魅力をPRするための協議会を設立し、「おもてなし部会」や「うまいもん部会」など6つの部会で活動を展開中。



## 取組内容

「社棚田」を活用した取組	・都市部との交流人口の増加を図るため、「社棚田」を活用した田植え、稲刈り、餅つき体験などを開催するほか、しめ縄や丸モチを製造し、地域外へ販売。
式内八社等の保存・継承	・式内八社、大御堂（市指定重要文化財）、石造物などを案内する史跡歴史ガイドの育成。 ・訪問者への歴史ガイドや史跡ウォーキングを開催（令和6年は約300名）。 ・放置竹林で伐採した竹から竹灯籠を作成し、神社の境内に飾るイベントを12月に開催。
空き家の活用	・令和5年、社地区の入り口にある空き家を利用し、体験プログラムの企画や会議などを行う活動拠点「神戸（ごうど）の館」を立ち上げた。



## 今後の展望

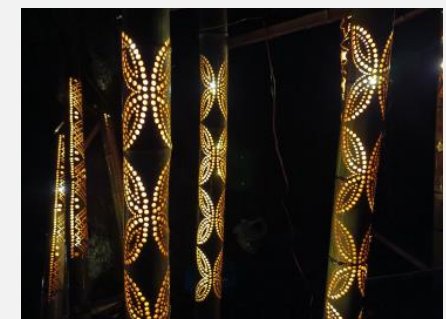
- ・イベント等を通じ、地域外からの参加者を増やし、地元の担い手等の積極的なイベント参加を行い、取組を継続する。
- ・地元の歴史的資源と特産品である「ヤシロモチ」の加工品等を組み合わせ、外部への魅力発信を行う。



「社棚田」の田植え



史跡・歴史ガイドの様子



放置竹林の竹で作った竹灯籠